

目で見える安全に関する取り組み事例

【取組内容①】服装チェックの工夫

■服装の乱れは安全意識の低下と考えられるので『**服装チェック**』を掲示する事で、毎日ミーティング時に実施する工夫を行った。

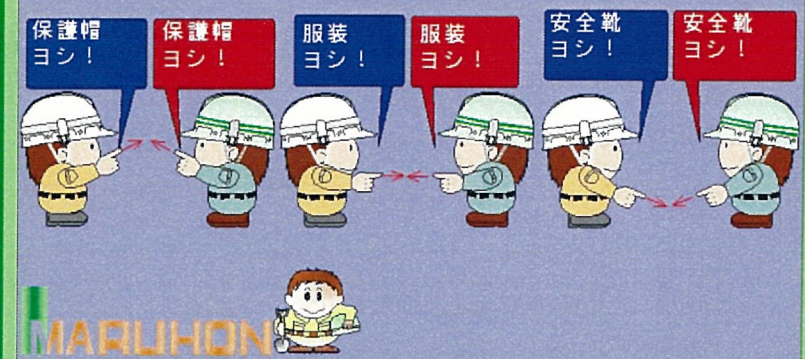


『保護具と服装チェックの掲示』

【効果】

毎日服装チェックをする事で各自の**安全意識を高揚**させる事ができた。
全員参加で声を出す事で、一体感が生まれ、コミュニケーションを取る事が出来た。

保護具と服装の確認「指差呼称」



『掲示内容』

目で見える安全に関する取り組み事例

【取組内容②】有資格者の適正配置及び人員配置状況の掲示

■安全管理の工夫として、
『有資格者の適正配置及び現場のみんなの動き』が解る様、個々の
顔写真の撮影を行い、その日の配置状況を安全掲示板にて掲示を
行っています。



作業役割の掲示状況

【効果】

- ①当日の有資格者の配置が容易に把握出来る。
- ②掲示板に貼る事により、**ここのみんな**が安全に対して**積極的な参加**するようになります。
- ③**作業員とコミュニケーション**を図る上で、**顔と名前の一致が容易**にできる。

目で見える安全に関する取り組み事例

【取組内容③】

現場内『重機と作業員の接触防止』

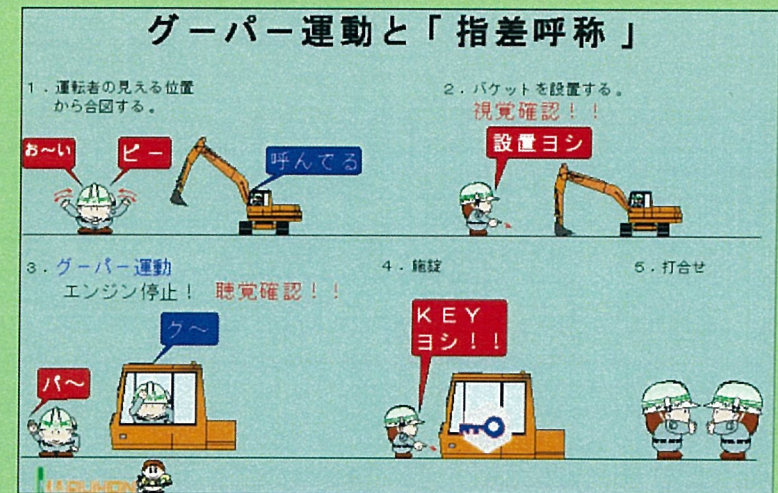
■『グーパー運動とは？』重機での作業を行う上で耳にする『グーパー運動』…作業員の皆さんに聞くと？
大体は解るけど…**一目で解る様に自主製作で掲示を行った。**



『グーパー運動の掲示』

【効果】

- ①手を抜かない基本ルールを周知する事が出来た。
- ②1枚のイラストにする事で簡単に確認する事が出来る。
- ③結果として重機と作業員の**接触防止**が達成出来る。



『掲示内容』

目で見る安全に関する取り組み事例

【取組内容④】『熱中症対策』

■熱中症防止対策として、『設備・熱中症防止アイテム』や『安全管理面』で積極的に取り組んでいます。

『設備面・熱中症防止アイテム』

- ①アイスメット(保冷材収納機能)
- ②熱中症対策応急キット(体温計、熱冷まシート)
- ③簡単テント
- ④塩飴
- ⑤冷却スプレー

『安全管理面』

- ①健康状態チェック表による確認。
- ②安全掲示板・ペーパー配布によるその日の熱中症指数の周知
- ③熱中症パトロールによる確認
(アイテムの使用状況、健康チェック、水分の携帯、休憩の状況等)

【効果】

安全掲示板により、その日の**熱中症指数**が周知され、又、現場からの**熱中症アイテム等の支援**により、**作業環境が改善**できます。

安全巡視等でコミュニケーションをすることにより、**熱中症のリスク低減**する事ができます。



熱中症指数の周知
自主製作



設備・アイテムの支援

目で見る安全に関する取り組み事例

【取組内容⑤】『リスクアセスメント式KYの教育』

■リスクアセスメント式KYの教育として、実際に行ったKYに解説を付け、KYがより具体的な内容になる様に配布を行い積極的に取り組んでいます。

KYK (リスクアセスメント式 教育)

入場当番のKY、Y、Kです。
作業内容 除草工

除草作業で危険のポイントが1つなんてあり得ない...

実施者	危険(△)	保護員(○)	記録(×)	記入例	良	悪	危険度
1ラウンド	予想される危険性・有害性	可能性	重大性	評価			
1	水溝ふたを1人で持ち上げ、足に踏かずに転倒、水溝に転落	○	△	転倒は△△			1
2	転倒が危険？転落が危険？			記入は△△			
3							
2ラウンド	危険性・有害性の防止対策(行動目標)	可能性	重大性	評価			
1	足元の安全を確認し、足元に踏かずに転倒、水溝に転落を防ぐ	○	△	転倒は△△			1
2	足元の何に注意するの？						
3							

どこにも足元注意なんて言葉は書いてない...

何の対策か解らない...

基本的にリスクアセスメントになってない...

教育前のKY活動

【効果】

KYの手法、表現方法が周知されより**具体的なKY活動**を実施する事が出来ます。

KYK (リスクアセスメント式 教育)

最近のKY、Y、Kです。
作業内容 除草工

危険の状態が解り易く記入してある

リスクを評価してる

実施者	危険(△)	保護員(○)	記録(×)	記入例	良	悪	危険度
1ラウンド	予想される危険性・有害性	可能性	重大性	評価			
1	水溝ふたを1人で持ち上げ、足に踏かずに転倒、水溝に転落	○	△	転倒は△△			1
2	転倒が危険？転落が危険？			記入は△△			
3							
2ラウンド	危険性・有害性の防止対策(行動目標)	可能性	重大性	評価			
1	足元の安全を確認し、足元に踏かずに転倒、水溝に転落を防ぐ	○	△	転倒は△△			1
2	足元の何に注意するの？						
3							

全ての対策が具体的に記述されている！

ワンポイントも的確！

教育後のKY活動

目で見える安全に関する取り組み事例

【取組内容⑥】

『運行危険箇所マップの作成と見直し』

■実際に運行経路を走り写真を撮影し、コメントを記載した。ダンプトラック運転者から聞き取りを行い、定期的に見直しを行い掲示を行い、配布も行った。



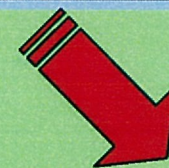
『運行危険マップの掲示』

【効果】

- ①写真とコメントなので一目で危険なポイントが周知出来る。
- ②聞き取りを行い見直す事で全員が情報を共有、周知する事が出来る。



信号のある見通しの良い交差点を直進しますが、付近は住宅地となっており交通量も増えるので特に注意して走行する事。又、歩行者・自転車には十分注意する事。



信号のある見通しの良い交差点を直進しますが、○車線が途中減少する為、真ん中の車線を走行する時、両脇の車線からバイク等が割り込む危険性があるので後方・左右を良く確認する事。

『掲示内容』